

高校の進路指導現場に聞く！ 教育力ランキングへの期待

THE世界大学ランキング日本版が
高校の進路指導に与える影響と、
生徒の指導への活用について、
さまざまなタイプ、地域の高校の、
進路指導に携わる教員に聞いた。

スコア、ランクの裏付けが
知りたくなるランキング



静岡県立
浜松西高校・中等部
進路指導主事
河西伸之

河西伸之

ニユートラルな情報による
進路指導への転換

本校の場合、国公立大学への進
学者は45%程度で、後は多様な私
立大学に進学します。進路指導上、
偏差値は最重要指標の一つですの
で、評価指標で「大学合格者の学
力」が6%しかないことには驚き
ました。しかし、卒業生の話を聞
くと、偏差値が上の大学だから希
望の仕事に就けるわけでもない、
という実感があります。大学でや
りたいことが決まっている生徒に
とっては、偏差値以外の指標を使っ
たランキングは有用でしょう。

から相談される例がありました。
生徒の将来を考えると、ニユート
ラルで偏らない情報を教員が生徒
に提供できることが大切です。

実績、卒業生の評判、
そして「教育力」

生徒による大学の
多面的評価を促す

また、昔のイメージで大学を判
断する保護者がいないわけではあ
りません。このランキングで上位
の大学の中にも、保護者から「そ
んな大学知らない」「そこはもと
もと専門学校」と言われたと生徒

ランキングの中にはこれまで注
目していなかった大学もありま
す。偏差値ランクとは異なる順位
に違和感を覚えつつ、「なぜこの
大学より、あの大学のほうがスコ
アが高いのか？」と、スコアに反
映された実態を知りたくなります
ね。それを生徒から質問された時
答えられるように、教員がより一
層大学を研究するきっかけになれ
ばよいと思います。偏差値だけの
価値観で大学選びをしていた生徒
が、このランキングを見てグラッ
と揺らぐことがあってもよいので
はないでしょうか。

前任校は進路が多様で、大学へ
の進学者は6割程度。中堅レベル
の大学に推薦・A入試で進学す
る生徒が多かったため、偏差値を
用いた進路指導はしていませんで
した。偏差値が高い大学は入学者
の学力が高いわけですから、大学
の教育力というより、学生の質に
よるところが大きいと思います。

4つの評価指標のうち私が注目
したのは、「教育満足度」と「教
育成果」。このスコアが70点以上
の大学は、面倒見がよく教育力が
高いという印象です。多くの生徒
が進学していた神戸外語大、千葉
工業大、麗澤大などが150位以
内にランクインしています。ほか
にも、24位の立命館アジア太平洋
大や17位の長岡技術科学大など
は、教育満足度が高いですね。

つばきやすみ ●教職歴31年。前任校では12年にわたって進路指導主事を務める。PBLなどを通じたキャリア教育に尽力。専門教科は生物。

大学全体の教育力に
価値を見出せるランキング



兵庫県立
川西緑台高校
国際委員長
大目木俊憲

大目木俊憲

教育力が高い大学は
その理由を知りたい

ランキング上位の大学は、ある
程度予想通りでしたが、その中で、
思った以上にがんばっている大学
もポツポツとあることに目が留ま
りました。広島大(12位)と神戸
大(13位)がほぼ同列など、地方
国公立大が健闘している印象を受
けます。近畿圏の私大では、立命
館大が1位なのは納得できます。
さまざまな改革に取り組み、大学
全体で教育力を上げていると感
じていたからです。

私は「ある学部だけ評価が高い
大学」は生徒に勧めません。その
学部だけの特別クラスになってし
まい、全学的なしくみになってい
ないケースが多いためです。最近
は全学部入試で合格し、結局、不
本意入学してしまう生徒もたくさ
んいます。大学全体の教育力を高
めるべきでしょう。アメリカでは、
学部同士が競い合って大学全体の
教育力を上げようとしています。
日本の大学も、学部の壁を越えて
取り組んでほしいと思います。

入学時の生徒の学力が高くな
くとも、「教育力」が高く出た大学は、
何らかの取り組みが評価された結
果でしょう。とはいえランキング
のスコアだけでは中身がわかりま

信を持っていきま4年間を過す
ことになりがちです。日本版ラン
キングは生徒の人生にチャンスと
与えるランキングになってほしい
と考えます。偏差値、世界ランキ
ング、日本ランキングの3つを見
ながら、生徒に合った大学選びを
考えるのが理想です。

保護者
に聞く!

わが子の進路選択に与える影響は?

子どもの進路選択に影響を持つ保護者は、このランキングについて
どのような印象を持ったのか? 発表直後の感想を紹介する。

- 「教育力」を重視しているの、高校生
だけでなく、保護者、高校教員にとっても
参考になるランキングだと思いました。た
だ、「国際性」の分野は、外国人学生比
率や外国人教員比率に基づいているよう
ですが、保護者としては、教育満足度
に入っている「グローバル人材として求め
られる能力を育成しているかどうか」が
気になります。(高1女子の父親)
- 4年間で400~500万の学費を投資す
るわけですから、多くの保護者は「教育
満足度」「教育成果」に注目すると思
います。その次は「国際性」でしょうか。
将来的に、「学生をどう教育し、どのよ
うに成長させているのか」がわかりや
すい形で提示される

- ランキングになることを期待して
います。(大学4年男子の父親)
- 息子を大学に進学させる際に重視
したのは「教育力」と「知名度」です。
当時は、教育力に関しては明確な指
標がなかったので、比較するのが難
しいと感じました。このランキン
グでは、教育満足度を高校教員
の評判調査から算出していますが、
教員以外の評価も入っていると思
います。また、よく同列に語られ
る大学群を比較する際、各大学の
強みが明確にわかっているかと
感じました。(大学1年男子の父
親)
- 大学選びの視点としては、入口
のレベ

- ル(偏差値)と大学で学べる内容を
重視します。ランキングを見たところ、
「総合」「教育満足度」「教育成
果」の順位は、偏差値順とそう変
わらないという印象を持ちまし
た。このランキングを使うシーンと
しては、2つの大学で1つに絞れ
ない場合などに、検討材料の1つ
として参考にするのでしょうか。
(中3女子の父親)
- こういうランキングがあること
自体、知りませんが、将来のことを
考えると、偏差値以外の評価軸が
あることはよいことだと思います。
それが、保護者や高校生にと
ってわかりやすい形だと、なおよ
いのではないのでしょうか。(高3
女子・中2男子の母親)

*Between編集部調べ



千葉県立
小金高校
総合学科部
橋仁三千

橋仁三千